

事業 3**大和市市民活動推進補助金 応募用紙**

2005 年 5 月 31 日

大和市長 あて

申請者 住 所 大和市鶴間 2 - 1 2 - 1 1 - 1 0 4

団体名及び代表者名(個人の場合は氏名)

引地川かわくんだり実行委員会 飯塚栄子

次のとおり応募します。

1 . 申請内容

(1) 補助金の区分	(どちらかを で囲んでください) 1 . めばえ 2 . はぐくみ
(2) 事業の名称	羽黒トンボの調査
(3) 補助希望額	60,000 円

2 . 申請団体等の概要

(1) 団体名 個人の場合は氏名	引地川かわくんだり実行委員会
(2) 住所 ホームページ	〒242 - 0004 鶴間 2 - 12 - 11 - 104
(3) 連絡担当者 及び連絡先	担当者 飯塚栄子
(4) 設立年月 (個人の場合は 活動開始年月)	1989 年 5 月 (法人格取得年月 年 月) 「めばえ」の場合は、予定でも可

(5) 設立目的・経緯	自分の暮らしの側にある川に入るという体験をすることにより、その川が身近になり、ひいては環境への関心につなげたいと設立。			
(6) 主な活動内容	<p>川にふれあうイベント「引地川かわくだり」を年1回開催。</p> <p>1. 「かわ歩き」～川の中をごみを拾いながら、また川の生き物とふれあいながら歩く(小学校4年生以上対象)</p> <p>2. 「かわあそび」～柳の護岸で自然豊かに生まれ変わった「ふれあい広場」で引地川に住む生き物たちとのふれあいを楽しむ(幼児・小学生対象)</p>			
(7) 活動実績 (主な活動実績) 1 2	<p>1989年に第1回「引地川かわくだり」を開催。</p> <p>その後、毎年開催し今年で16回目になる。(雨天の場合は中止)</p> <p>10年目にはフォーラムを開催。</p>			
(8) 会員数 (団体の場合)	<p>個人 =人 (うち大和市民.....人)</p> <p>団体 =2団体</p>			
(9) 今年度の予算状況	予算期間 = 2005 年 1月 ~ 2005 年 12月			
	収 入		支 出	
	分担金 40,000 円 市民活動推進補助金 60,000 円 円 円	(内容を簡単に記入) ・会議費 15,000 円 ・広報費 20,000 円 ・活動費 60,000 円 ・備品消耗品 5,000 円		
合 計	100,000 円	合 計	100,000 円	
(10) 過去に助成を受けた実績	助成団体名	助成年月	助成金額	助成内容

3 . 申請事業内容

(1) 事業の名称 1(2)と同じ	羽黒トンボの調査
(2) 事業の目的	市民の環境への関心を高める
(3) 事業の内容 「はぐくみ」の場合、これまでの活動をどう充実、発展させていくのかがわかるように記入してください。	<p>対象者 主に大和市民 その他()</p> <p>羽黒トンボの調査</p> <p>引地川かわくだりの 15 年間の活動をはじめとして、引地川流域の複数のグループの活動そして、行政の自然工法による河川改修が重なり合って、引地川は清流を取り戻し、緑豊かな川に生まれ変わって来た。 自然環境の復活に伴い昨年、1991 年に「生息環境悪化で滅びた」とされていた羽黒トンボの大量復活が確認された。</p> <p>今年度も引地川かわくだり実行委員会では、羽黒トンボの追跡調査を行う。(通常イベントの「引地川かわくだり」は、7月18日開催) <羽黒トンボの追跡調査> 7月3日(日) 8月7日(日) ・川の右岸と左岸に分かれ、オス・メス担当を決めて、カウンターで数を数える。川の上を歩く記録係がその数を記録する。 調査前後でトンボの専門家の方による学習会を行い、調査報告書を作成する。秋に調査結果も含めて、引地川フォーラムを行う。</p>
(4) 事業期間	2005 年 6 月 ~ 2005 年 12 月
(5) 事業の実施体制	<p>活動場所 主に大和市内 その他()</p> <p>拠点となる場所 大和市内 その他() 無し</p> <p>(協力団体)</p> <p>柳と遊ぼう引地川 川と海の環境を守る会 引地川水とみどりの会 引地川・下福田こども水辺協議会</p>

(6) 事業の効果	引地川における自然環境復活の証明 市民の環境への啓発
-----------	-------------------------------

4 . 申請事業の収支予算等

(1) 事業収支予算

収入には今回の市民活動推進補助金(補助希望額)を入れてください

		項目	内容	金額(円)
収入		分担金		40,000
		市民活動推進補助金		60,000
		収入合計 (A)		100,000
	支出		項目	内容
		会議費	交通費 その他	15,000
		広報費	印刷代	20,000
		活動費	講師料 20,000 円 イベント保険 5,000 円 写真 10,000 円 調査書作成 20,000 円 その他フォーラム会場費・機材レンタル費	60,000
		備品消耗品費	お茶・軍手その他	5,000
		支出合計 (B)		100,000
収支差額 (A) - (B)				0

(2) 無償分の積算内訳（金額換算）

ボランティアなど無償で提供された労力などを事業費に算入する場合は積算内訳を記入してください。

	項目	内容	金額(円)
積 算 内 訳	調査協力費	川の中でのカウンター調査係とで川の上を歩く記録係。調査日2日×5人(1人2,000円)	20,000
		無償分合計(C)	

(3) 事業に要する経費合計

事業に要する経費合計 (B) + (C) =	120,000	円
------------------------	---------	---

5 . 添付書類

10 . 添付書類	活動実績書類 直近の収支決算書 団体の定款又は規約 及び役員名簿
-----------	--